

(特非) 河北潟湖沼研究所

河北潟の水辺保全活動をすすめるための 流域がつながる仕組みづくり

ひろげる助成

2年目

実践

河北潟流域
試験プログラム参加者 **42人**

河北潟流域シンポジウム
参加者 **48人**

今年度計画の達成度 **85%**

目標達成度 **70%**



河北潟流域をめぐるツアープログラムの様子

課題

河北潟の水質はここ30年ほど改善がすすんでいない。流域最下流部にある河北潟の水質改善のためには、流れ込む河川や水路の流域全体での取組みが必要となる。

目標

河北潟及びその沿岸部はもちろん、流入河川の上・中流域住民にPRを行い、流域全体で水の流れに対する意識の向上と、環境保全に取り組む仕組みを作ることを目標とする。

活動内容と成果

- 河北潟流域をめぐるツアープログラムを試験的に2回実施、計42人が参加、流域の保全活動や自然の魅力を伝える基礎ができた
- 河北潟流域の水質に関するセミナー2回開催、計26人参加、流域各地の現状等を学んだ。河北潟流入河川の一つ森下川流域で行ったワークショップでは26人が参加し、流域でどのような暮らしがあったか、どのような魅力があるか等を共有することができた。河北潟流域シンポジウムを開催、48人が参加した
- 金沢駅の駅西イベント広場でマルシェを34回開催、金沢市中心部住民にPRを継続して行った



河北潟流域シンポジウムの様子

苦勞した点と工夫した点

■ 苦勞した点

流域は面積も広く、保全活動もたくさんあり、プログラムではどこを訪れるかや、どの活動を紹介するかを絞り込む必要があった。

■ 工夫した点

河北潟近隣の他、別地域で水辺保全活動をしている方にもツアーの実施に協力いただき「流域全体」を意識できるような内容にした。

| 活動地域 |  石川県

〒929-0342

石川県河北郡津幡町字北中条ナ9-9

電話：076-288-5803

E-mail：info@kahokugata.sakura.ne.jp

http://kahokugata.sakura.ne.jp/



今後の
展望

流域情報を掲載したパンフレットやWEBを作成、配布、配信する。試験実施したツアープログラムを継続した事業にできるようまとめる。流域住民との連携のための、対象を小規模に絞ったイベント開催を展望する。